

- 問1 鳥取県の大山付近にあるスキー場の様子を記した地形図において、等高線が非常に密集しているコースAと、コースAに比べて等高線の間隔が広いコースBの二つが示されている。これら二つのコースの傾斜の比較について、地形図から読み取れる内容として正しいものはどれか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--------------------------------|
| 1. コースAは急斜面であり、コースBはコースAに比べて緩やかな斜面である。 | 2. コースBは急斜面であり、コースAはコースBに比べて緩やかな斜面である。 | 3. 等高線の間隔の広さは、コースの標高の高さのみを表しており傾斜とは関係がない。 | 4. コースAとコースBはどちらも平坦な土地に位置している。 |
|--|--|---|--------------------------------|
- 問2 日本の気候区分のうち、夏は南東からの季節風の影響で降水量が多くなり、冬は晴天の日が多くて乾燥する特徴を持つ気候について、その主な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. 冬に日本海から吹く湿った季節風が、山脈を越えて湿った空気をそのまま運ぶため | 2. 一年中吹く偏西風が、季節を問わず太平洋側から湿った空気を送り込むため | 3. 夏に大陸から吹く乾いた季節風が、日本の南海上で大量の水分を吸収するため | 4. 夏に太平洋から吹く湿った季節風が、中央の山脈にぶつかることで雨をもたらすため |
|--|---------------------------------------|--|---|
- 問3 近年、日本の都市部では集中豪雨による水害を防ぐため、地上の公園やビルの地下深くに巨大な空間を確保する取り組みが行われています。河川の水位が上昇した際、あふれそうになった水を一時的に引き込んで貯めることで、周辺地域や下流の氾濫を防ぐ役割を持つ施設を何といいますか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|----------|
| 1. 下水道 | 2. 発電用ダム | 3. 浄水場 | 4. 地下調節池 |
|--------|----------|--------|----------|
- 問4 ある都市の気候統計において、年平均気温が15.1℃、年降水量が1895.7mmであり、月別の降水量を確認すると、12月、1月、2月の数値が他の月と比較して突出して多いという特徴が見られました。このような気候がみられる日本の都市として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 千葉県のパラダイスに位置し、黒潮の影響で冬も温暖な銚子市 | 2. 鳥取県の日本海側に位置し、冬の季節風の影響を強く受ける境港市 | 3. 鹿児島県の南端に位置し、夏の降水量が非常に多い枕崎市 | 4. 北海道東部の太平洋側に位置し、夏に濃霧が発生しやすい釧路市 |
|---------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
- 問5 日本の南岸を流れる海流の力を利用し、海中に設置した発電装置でプロペラを回し、送電ケーブルで陸地へ電力を送る「海流発電」の実証実験が行われています。黒潮（日本海流）をこのように活用する最大の目的や意義として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 海流の勢いを利用して、海底に眠る石炭や石油の採掘を効率化するため | 2. 二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとして、安定した電力を確保するため | 3. 海水の温度を人工的に下げること、沿岸部の冷害を防止するため | 4. 海流の塩分を電気分解し、工業用の水素を大量に生産するため |
|-------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------|
- 問6 地形図上で「博物館」の地図記号が記されている地点において、その施設で行われていることが想定される活動として最も適切なものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|---------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 一般市民への図書や雑誌の貸し出し | 2. 歴史的な資料や美術品の展示・公開 | 3. 遺構としての石垣や掘割の保存 | 4. 住民票の発行や税金の納付受付 |
|---------------------|---------------------|-------------------|-------------------|
- 問7 三重県の志摩半島や三陸海岸南部に見られる複雑な海岸線は、その形状から「波が穏やかである」という特徴があります。この特徴を活かして盛んに行われている産業と、その理由の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 重化学工業のコンビナート：海岸線が直線的で、大型船が高速で巡航しやすいため。 | 2. 真珠やカキの養殖業：入り江が深く、外海の荒波の影響を受けにくいため。 | 3. 大規模な稲作：背後に広大な平坦な土地が広がり、機械化しやすいため。 | 4. 砂浜海岸での観光業：遠浅の海岸が続き、大規模な海水浴場を整備しやすいため。 |
|---|---------------------------------------|--------------------------------------|--|
- 問8 太平洋沿岸を流れる日本海流（黒潮）の影響を受けている地域では、その気候特性を活かした農業が盛んです。この海流がもたらす影響と産業の様子を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 冬でも気温が温暖に保たれるため、高知県や静岡県などで果樹栽培や野菜の促成栽培が行われている。 | 2. 海流の影響で夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き、東北地方の稲作に冷害をもたらしている。 | 3. 北からの冷たい海水を運んでくるため、夏でも涼しく、北海道を中心に大規模な畑作が行われている。 | 4. 日本海側へ流れ込むことで冬の降雪量を増やし、新潟県などで稲作が盛んになる要因となっている。 |
|---|--|---|--|
- 問9 地形図から特定の地域の土地利用を判断する際、等高線と実際の土地の使われ方の関係について説明したものとして、最もふさわしいものはどれですか。函館山の北側斜面の事例を参考に答えなさい。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 等高線が密集している場所は土地が平坦であることを示すため、商業施設や駅などの公共施設が集中して建設される。 | 2. 等高線が密集している場所は、日当たりが良く排水性に優れるため、果樹園として全国一律に利用される。 | 3. 等高線が密集している場所は傾斜が急であるため、住宅地や農地よりも、森林や公園として維持される傾向がある。 | 4. 等高線の間隔が広い場所は土地が険しいことを示すため、人の立ち入りが制限された自然保護区に指定される。 |
|--|---|---|---|
- 問10 日本の国土は山地や丘陵地が大部分を占めているという特徴があります。このような地形的条件が、日本の人々の生活や土地利用に与えている影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 居住地や農耕に適した平地が限られているため、平野部や盆地に人口や都市が集中しやすい。 | 2. 国土の大部分が平坦であるため、全国各地でも大規模な機械化農業を行うことが可能である。 | 3. 山地が非常に少ないため、森林資源が乏しく、住宅建築には主に石材が利用されてきた。 | 4. 河川の傾斜が全体的に緩やかになるため、水害の恐れが少なく、広大な農地が形成されやすい。 |
|---|---|---|--|
- 問11 九州地方の熊本県に位置し、世界でも最大級の規模を誇るカルデラを持つ山として適切なものはどれか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 阿蘇山 | 2. 霧島山 | 3. 雲仙岳 | 4. 桜島 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問12 本州の中央部を南北に走る「フォッサマグナ（大地溝帯）」の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. プレーートの衝突によって形成された標高3000メートル級の山々が連なる地域で、「日本の屋根」とも呼ばれる。 | 2. 太平洋の海底プレートが沈み込むことで形成された、火山が帯状に連なっている地域の総称である。 | 3. 本州を南北に貫く巨大な溝のような地層の帯であり、この地域を境に東側と西側で地質の構造が分かっている。 | 4. 関東地方から九州地方にかけて東西に長く伸びる日本最大級の断層であり、列島を北側の内帯と南側の外帯に分けている。 |
|--|--|---|--|